卒業論文

行政による結婚支援事業の現状と課題

～結婚支援事業の逆機能・ガラスの壁とシンデレラ婚プレックス～

平成 19 年入学

九州大学文学部　社会学・地域福祉社会学分野

平成 23 年 1 月 7 日提出

1 頁＝40 字×30 行

要旨　かつての日本の婚姻率は世界でも高い水準にあった。しかし、近年の日本では未婚化・晩婚化が進んでいる。

本論文では、まず、日本における少子化と晩婚の進行、そして婚活についてみていく。

次に､福岡県が行っている結婚支援事業である新たな出会い応援事業について説明する。

さらに、財団法人福岡県地域福祉財団へのインタビュー調査、福岡県へのインタビュー調査、パーティー形式のイベントの参与観察調査、バスツアー形式のイベントの参与観察調査、キーパーソンＡさんのライフヒストリーの調査結果について報告する。

そして、三者関係「福岡県 - 財団（出会い応援団体） - 参加者」よりそれぞれが互いにどのような機能をもっているのかを明らかにし、福岡県の結婚支援事業のなかでキーパーソンであるＡさんが果たしている役目について考察する。

最後に、出会いの場を創造すればするほど一つ一つの場での期待値が下がるという、結婚支援事業の逆機能と、婚活をすることによって配偶者選択においてガラスの壁を作り、いつ訪れるともしれない理想の相手を追い求めるシンデレラ婚プレックスという著者が作った概念について考察する。

— 目 次 —

第一章　日本における少子化と晩婚化の進行と婚活・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
（1）少子化問題の社会的背景・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
（1）－1．未婚化・晩婚化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
（1）－2．現状・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
（1）－2－1．全国の未婚化・晩婚化・・・・・・・・・・・・・・・・3
（1）－2－2．福岡県の未婚化・晩婚化・・・・・・・・・・・・・・・5
（1）－3．未婚化・晩婚化の要因・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
（2）婚活とは・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
（2）－1．婚活ブームで何が起こったか？・・・・・・・・・・・・ 10
（2）－2．婚活ブームのメリット、デメリット・・・・・・・・・・・・ 11
第二章　行政主導の結婚支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
第一節　福岡県の結婚支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
（1）新たな出会い応援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
（2）出会い応援事業の活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
第三章　財団法人福岡県地域福祉財団へのインタビュー調査・・・・・・・・・・・ 17
第一節　調査概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
第二節　調査結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
第四章　福岡県へのインタビュー調査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
第一節　調査概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
第二節　調査結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22
第五章　　パーティー形式のイベントの参与観察調査・・・・・・・・・・・・・・ 25
第一節　調査概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
第二節　調査結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
第六章　バスツアー形式のイベントの参与観察調査・・・・・・・・・・・・・・・ 27
第一節　調査概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 27
第二節　調査結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28
第七章　キーパーソンＡさんのライフヒストリー・・・・・・・・・・・・・・・・ 30
第一節　調査概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30
第二節　調査結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30

第八章　考察～出会い応援事業の現状・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 32
（１）三者関係「福岡県 - 財団（出会い応援団体） - 参加者」・・・・・・・・・・ 32
（２）Ａさんについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 34
第九章　考察～結婚支援事業の逆機能～・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36
第十章　考察～ガラスの壁とシンデレラ婚プレックス～・・・・・・・・・・・・・・ 37

おわりに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 40

参考文献・資料一覧

謝辞